

社会福祉法人ひみ福社会 働き方改革の取り組み

取組みについて

当法人では、職員が長く健康に働き続けることができるように、時間外労働の削減と有給休暇の取得促進により実労働時間を削減し、ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組んでいます。

実労働時間削減のため、労働生産性向上の施策として ICT・デジタル化の導入を積極的に推進しています。

また、キャリアパスの構築と資格取得や学ぶ機会を支援する制度を整え、働きながらスキルアップできる環境を整備しています。

取組み成果

各部署で年次有給休暇の取得計画を策定し、計画的に取得を行うことで取得率が業界平均を上回る66.4%となりました。

タブレット端末での記録や、勤怠管理システムの導入により、手書きによる転記が削減され、集計業務も大幅に効率化されました。また、既存の WEB サービスを活用し、円滑な情報共有の仕組みを構築しました。

働きながら資格を取得できるよう、法人内で実務者研修を受講できる環境を整備し、これまでに11名が受講し、介護福祉士の取得に繋がっています。

